

環境にやさしいライフスタイルの確立に向けたレジ袋削減に関する協定

イオン北海道株式会社と、石狩消費者協会、いしかり・ごみへらし隊及び石狩市は、ごみの減量化やリサイクル活動に取り組み、循環型社会の構築に向け、市民、事業者、行政の協働による環境にやさしいライフスタイルの確立の一環として、マイバッグの持参、レジ袋の削減の取組を推進することを目的として、次のとおり協定を締結します。

- 1 イオン北海道株式会社は、イオンスーパーセンター石狩緑苑台店をモデル店舗として、お客様（市民）に対し、マイバッグ・マイバスケット等の持参を呼びかけるとともに、食品レジ袋の無料配布を行わず、大幅なレジ袋の削減を図る活動を推進します。
- 2 イオン北海道株式会社は、イオンスーパーセンター石狩緑苑台店において、2010年までにマイバッグ等の持参率80%以上を目標とし、2008年10月1日より無料配布を中止します。
- 3 イオン北海道株式会社は、レジ袋の収益金をリサイクル推進等の環境保全活動や地域貢献活動に使用し、その内容を定期的に社会へ報告します。
- 4 イオン北海道株式会社は、レジ袋の削減を図る活動状況及び目標数値について、定期的に公表します。
- 5 石狩消費者協会及びいしかり・ごみへらし隊は、マイバッグ等の持参によるレジ袋の削減を市民に呼びかけ、行動を拡大します。また、無料配布中止によるレジ袋削減の取組を積極的に支援します。

- 6 石狩市は、無料配布中止によるレジ袋削減の活動について、イオン北海道株式会社と協議の上、連携し積極的に推進するとともに、市民や事業者の理解と協力が得られるよう広報啓発を行います。
- 7 この協定に関し、疑義が生じたときは、当事者で別途協議し、定めることとします。

平成20年 9月16日

イオン北海道株式会社
代表取締役社長

植村 忠規

石狩消費者協会
会長

二上 朋子

いしかり・ごみへらし隊
隊長

三島 照子

石 狩 市
市 長

田岡 克介